

1. 施工計画

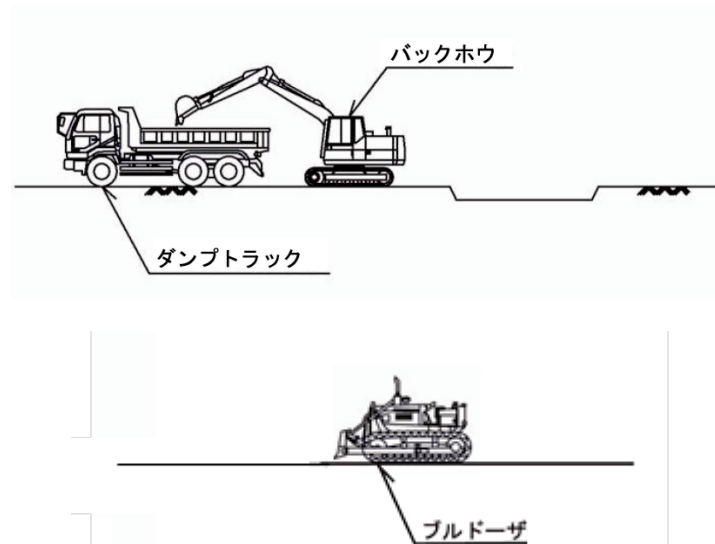
1 施工計画

1.1 道路構造別施工方法

1.1.1 平面構造

(1) 土工

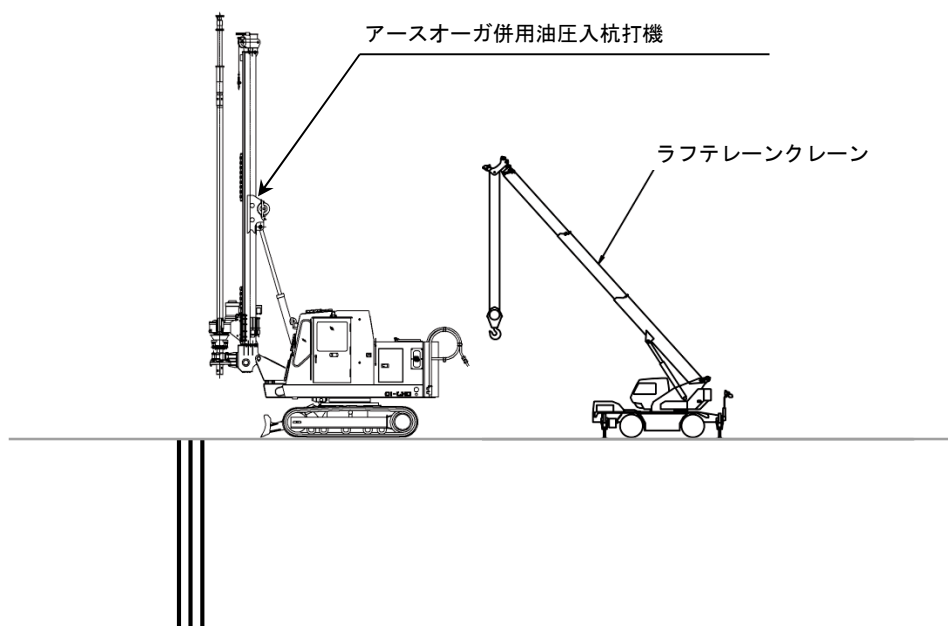
土工は、バックホウを用いて土砂の掘削・積込、ブルドーザを用いて敷均し・締固めを行います。



(2) 擁壁工（トンネル取付け部のみ）

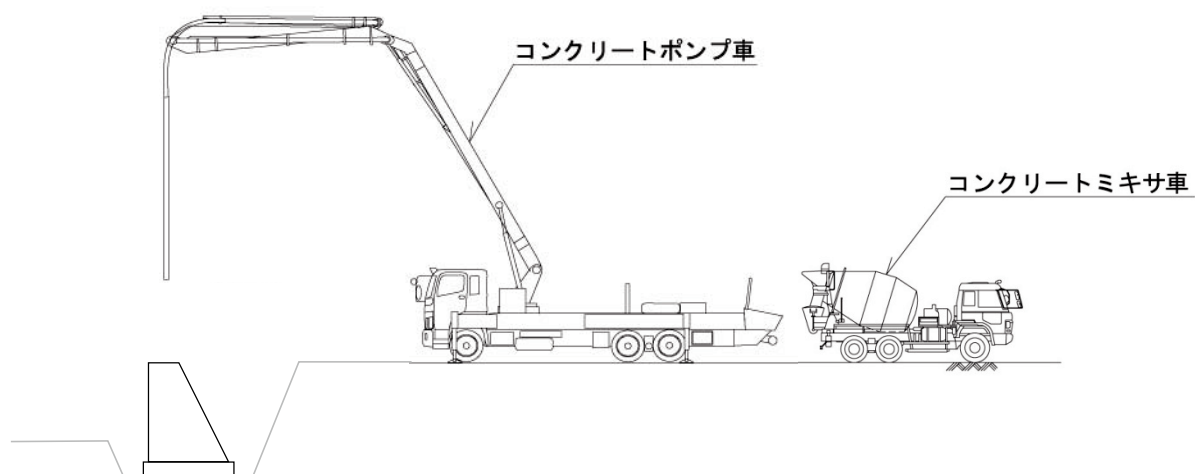
① 仮設工（鋼矢板打設）

鋼矢板打設はアースオーガ併用油圧入杭打機、ラフテレーンクレーンを用いて、土留め壁を構築していきます。



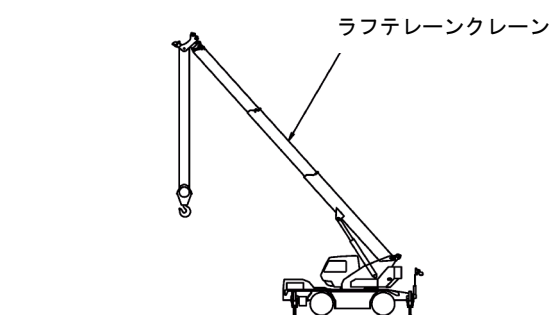
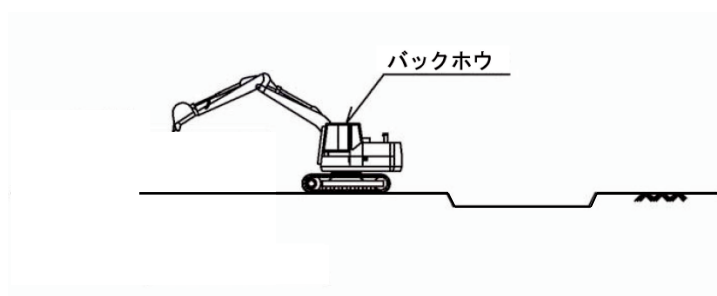
②コンクリート擁壁工

コンクリート擁壁工は、コンクリートミキサ車やコンクリートポンプ車を用いてコンクリート打設を行い、擁壁を構築していきます。



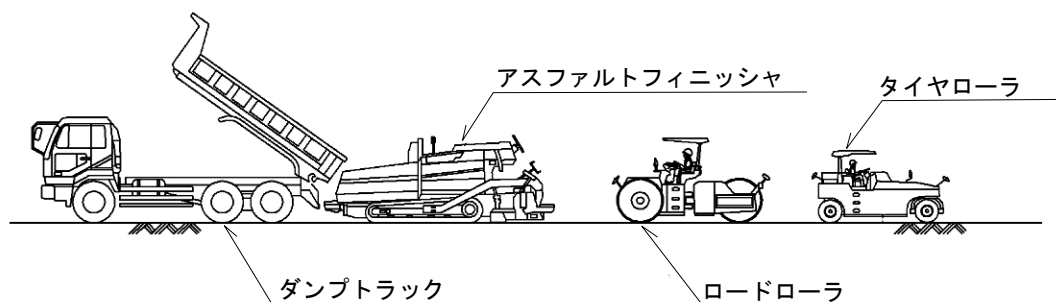
(3)排水工・街築工

排水工・街築工は、バックホウなどを用いて街渠、分離帯、植樹帯等を構築する他、ラフテレーンクレーン等を用いて電線共同溝を設置していきます。



(4) 舗装工

舗装工は、アスファルトフィニッシャーやロードローラ等を用いて、路床・路盤、基層・表層の敷均し・転圧を行います。

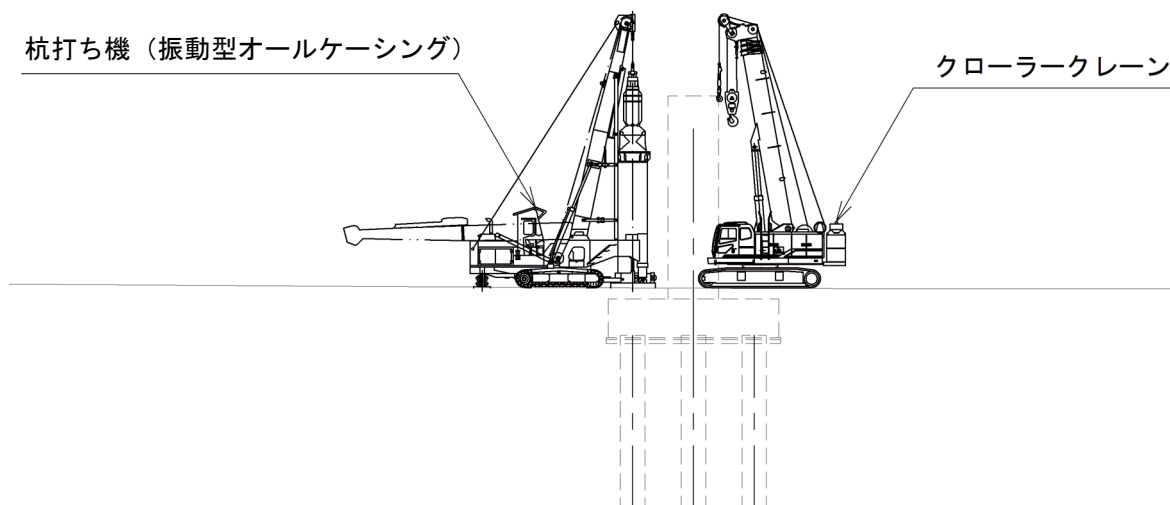


1.1.2 橋梁構造

(1) 下部工

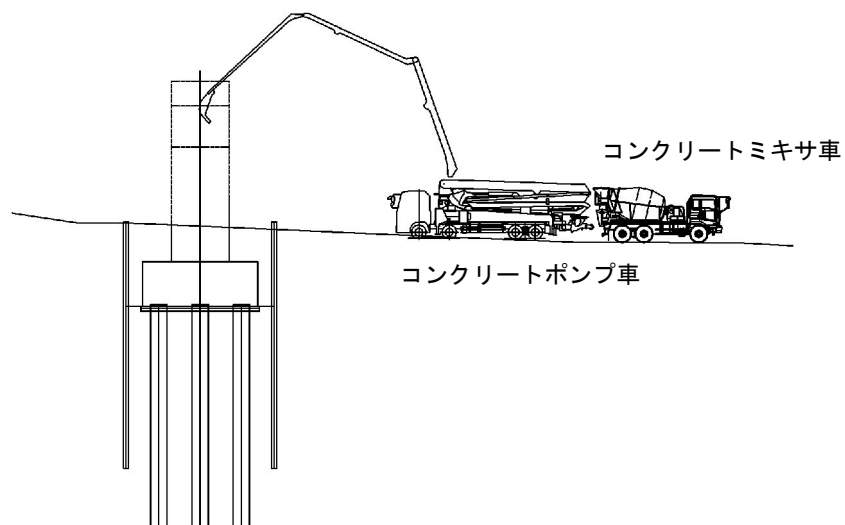
①基礎工

橋梁下部工の基礎工は、杭打ち機（振動型オールケーシング）やクローラークレーン等を用いて、橋脚を建てるための基礎杭を築造していきます。基礎杭の形式は、コンクリートを現場で打設する場所打ち杭形式としました。



②橋脚工・橋台工

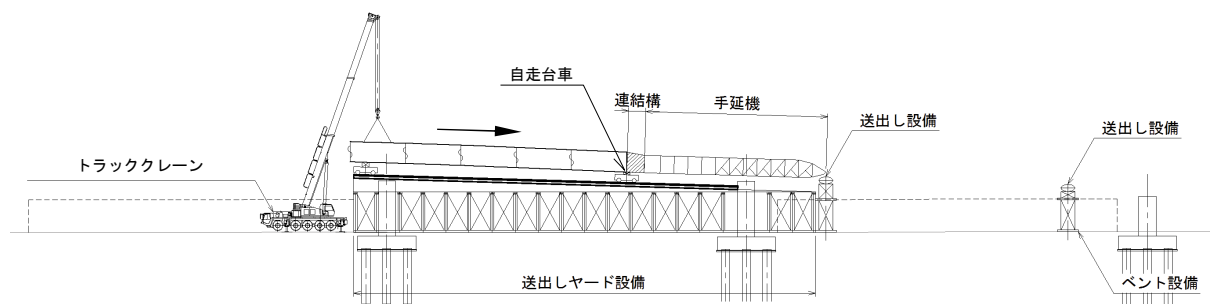
橋梁下部工のコンクリート製橋脚及び橋台については、コンクリートミキサ車やコンクリートポンプ車を用いてコンクリート打設を行い、橋脚や橋台を構築していきます。



(2)上部工

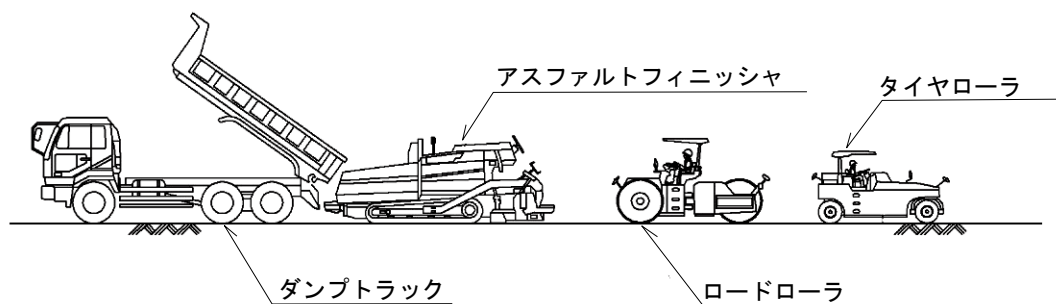
①桁架設工

上部工は、予め地組した桁の先端に手延機を設置し、自走台車を用いて、順次桁を橋軸方向に送り出して架設します。



②舗装工

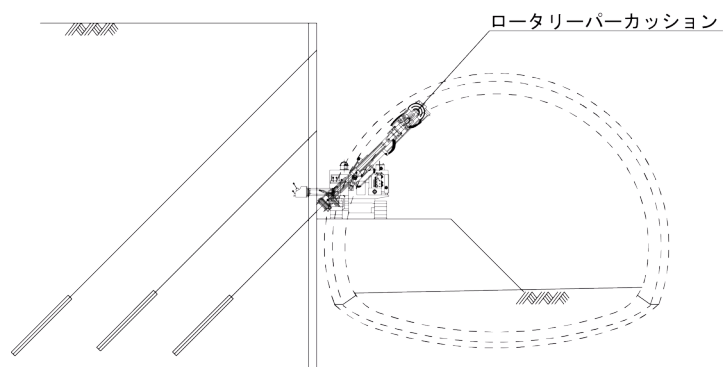
舗装工は、アスファルトフィニッシャやロードローラ等を用いて、基層・表層の敷均し・転圧を行います。



1.1.3 トンネル構造

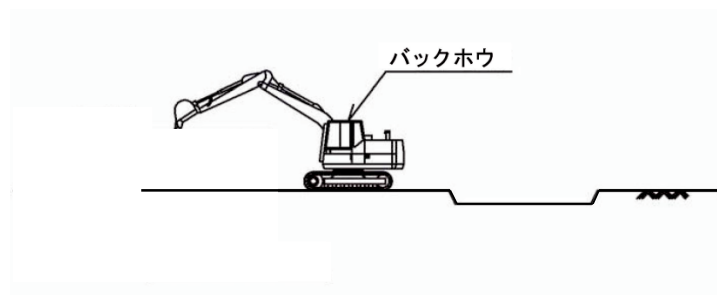
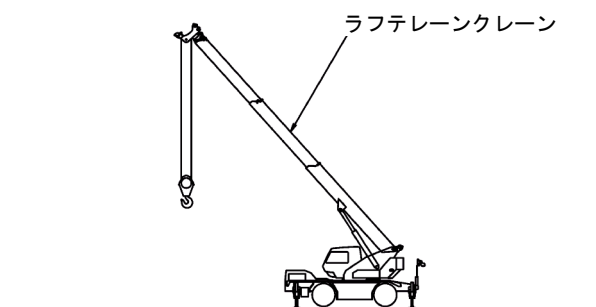
(1) 坑口付けエ

トンネル坑口部の側面に、ロータリーパーカッションを用いてアンカーを打設し、土留めを行います。



(2) 準備工

トンネル工の施行中に発生する騒音対策として、施工ヤード内に防音ハウス等を設置します。

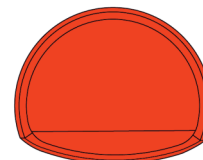
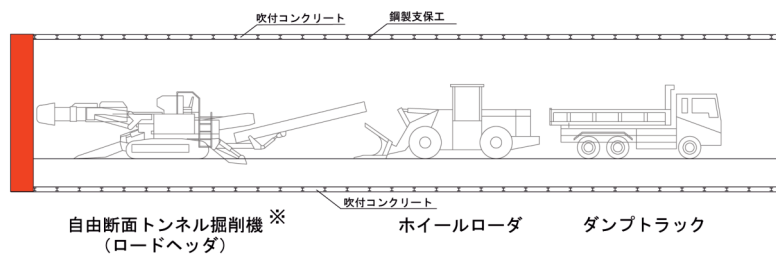


(3) トンネル工 (NATM)

①掘削工

ア. 掘削

自由断面トンネル掘削機等を用いてトンネル断面を掘削します。掘削土は、ホイールローダで積込、ダンプトラックで搬出します。

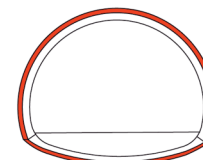
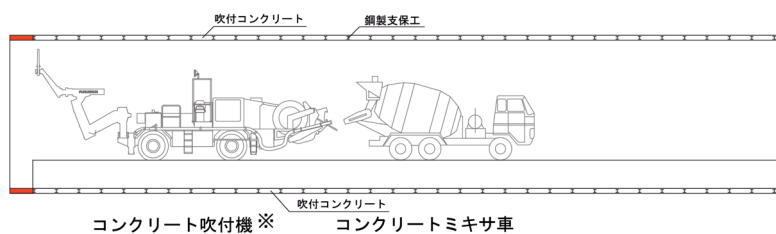


※ : 電動式の建設機械

■ : 施工箇所

イ. コンクリート吹付け

コンクリート吹付けは、コンクリートミキサ車により運搬されたコンクリートをコンクリート吹付機により吹付けます。



※ : 電動式の建設機械

■ : 施工箇所